

令和7年度 第11回 産業医科大学倫理委員会議事抄録

- 1 日 時 令和8年2月4日(水) 13:30~15:30
- 2 場 所 大学本館2号館4階 多目的ホール
- 3 出席者(14名)(敬称略、選出区分順)
学内:中山、齋藤、長田、矢寺、足立、石丸、立石(和)、石田尾、東、藤野、檜本
学外:安元、田中、早川
欠席者(2名)
学内:三輪
学外:櫻井

4 報告事項等

(1) 令和7年度 第8回迅速審査小委員会について

齋藤迅速審査小委員会委員長から、席上配付資料に基づき、迅速審査4件について、委員の指摘事項等に関する研究責任者の対応及び修正内容を小委員会委員長が確認したので承認とした並びに本学が共同研究機関である他機関共同研究の中央一括審査の新規申請2件について、内容を確認し承認とした旨の報告があった。

○新規申請(迅速審査)

- ① 研究責任者: 産業医科大学病院 病理部 技師長 寺戸 信芳
研究課題名: 呼吸器細胞診の組織型推定における細胞学的所見の検査
審査要旨: 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。
- ② 研究責任者: 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 教授 堀 龍介
研究課題名: 耳鼻咽喉科・頭頸部外科における実践的な手術手技向上研修におけるアンケート調査
審査要旨: 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。
- ③ 研究責任者: 医学部 公衆衛生学 教授 中田 光紀
研究課題名: 妊娠初期から産後1年まで、同じ研究対象者を追跡して測る爪中コルチゾールの経時的推移と産後うつリスクの関連
審査要旨: 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。
- ④ 研究責任者: 産業保健学部 成人・老年看護学 准教授 白石 祈枝
研究課題名: 術後観察技術の実習前課題における動画提出の有用性
審査要旨: 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

○新規申請(中央一括審査/本学共同研究機関)

- ① 研究責任者: 産業医科大学病院 リハビリテーション部 技師 杉本 望
研究課題名: Stanford A型急性大動脈解離術後の患者における
早期離床・リハビリテーションの実態と日常生活動作との関連に関する研究
研究代表機関: 日本医療大学
審査要旨: 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

- ② 研究責任者： 医学部 第1外科学 学内講師 永田 淳
研究課題名： がん治療に伴う、がん患者と家族の経済的負担と影響に関する観察研究
研究代表機関： 愛知県がんセンター
審査要旨： 迅速審査小委員会による審査の結果、「承認」とする。

5 審議事項等

- (1) 令和7年度 第10回 産業医科大学倫理委員会議事抄録（案）について
中山委員長から、資料に基づき提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- (2) 業務手順書等の改訂について
- ① 産業医科大学 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する標準業務手順書
中山委員長から、資料に基づき提案があり、審議の結果、「第1章総則 第3適用範囲等 (1) エについては、この後の臨床研究審査委員会での審議結果も踏まえて継続審議とすることとし、それ以外の部分については原案どおり承認された。
- ② 試料及び情報等の保管に関する手順書
中山委員長から、資料に基づき提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- ③ 産業医科大学 倫理委員会の審査等に関する手順書
中山委員長から、資料に基づき提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- (3) 令和8年度 第2回・第3回倫理委員会開催日程（案）について
中山委員長から、標記について、以下のとおり提案があり、審議の結果、承認された。
日時 第2回 令和8年5月8日（金）13:30～
日時 第3回 令和8年6月3日（水）13:30～
- (4) 大学倫理委員会調査小委員会報告書について
石丸小委員会委員長から、席上配付資料に基づき説明があり、審議の結果、倫理委員会として承認された。

6 研究倫理審査

- (1) 新規申請（個別審査）
- ① 研究責任者： 産業医科大学病院 リハビリテーション部 技師 奥村 成実
研究課題名： 集中治療患者の早期リハビリテーション-Dose と転帰に関する国際多施設前向き観察研究-
研究代表機関： 日本離床学会
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。
[指摘事項]
○倫理審査研究計画書
2. 実施体制
・所属長を加えるべきではないか。
- ② 研究責任者： 産業保健学部 産業・地域看護学 教授 中谷 淳子
研究課題名： 新任期看護教員の実習指導における支援ニーズと受援のギャップがバーンアウトに及ぼす影響
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
備考： 産業医科大学大学院 医学研究科 産業衛生学専攻 博士前期課程の大学院生 下田 希美が委員会同席。

- ③ 研究責任者： 産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名： 看護師におけるスピリチュアルな資源(Spiritual Resources)とプレゼンテーションとの関連
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○倫理審査研究計画書

14. 研究により得られた結果等の取り扱い 1) 結果の説明(説明し理解を得ること)
・「研究対象者の希望により行う」にチェックを付されているが、匿名のアンケートであり個人を特定できないと思われるので修正する。

○対象者へのアンケート

- ・慢性疾患の病名がこれらでよいのか再検討する。

備考： 産業医科大学大学院 医学研究科 産業衛生学専攻 博士後期課程の大学院生 Susan Fitriyana が委員会同席。

(2) 新規申請 (中央一括審査)

○本学代表機関

- ① 研究責任者： 産業保健学部 安全衛生マネジメント学 教授 河村 洋子
研究課題名： 看護職者の離職における認知スキル・支援の認識及び利活用・ワークエンゲジメントの関連
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○倫理審査研究計画書

2. 実施体制

- ・データの管理責任者が誰かわからないため、追記する。

- ② 研究責任者： 産業生態科学研究所 産業保健管理学 講師 永野 千景
研究課題名： 暑熱環境下にて運動した際の塩分センサー搭載デバイスによる暑熱リスクの評価
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

- ③ 研究責任者： 産業保健学部 広域・発達看護学 教授 森本 眞寿代
研究課題名： 産褥期の母親が母乳育児を継続する信念の尺度開発と信頼性・妥当性および関連要因の検討
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

- ・倫理審査研究計画書について、既存の情報を用いた新規の研究という建付けでの記載に修正する。

(3) 新規申請（継続審査）

- ① 研究責任者： 産業保健学部 人間情報科学 准教授 黒坂 知絵
研究課題名： 実生活での学習場面における緑茶摂取の影響
作業成績・フロー体験との関係－
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、以下の指摘事項について、適切に修正の上、再提出されたものを委員長が修正内容を確認した時点で「承認」とする。

[指摘事項]

○倫理審査研究計画書

2. 実施体制

- ・共同研究者の株式会社伊藤園について、「実験計画立案」、「実験実施補助」といった役割を外し、実験には関与しないこととする。

(4) 変更申請（個別審査）

- ① 研究責任者： 産業保健学部 作業環境計測制御学 助教 高橋 一誠
研究課題名： 中小規模の製造事業所において、広く使用されている防毒マスクの種類と防毒マスクを使用している労働者の防毒マスクの適切な使用方法（破過、密着性、保管方法）に関する習得状況の調査
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ② 研究責任者： 産業生態科学研究所 産業保健経営学 准教授 永田 智久
研究課題名： 日本の労働災害および業務上疾病の実態調査
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ③ 研究責任者： 産業生態科学研究所 人間工学 講師 谷 直道
研究課題名： 介護施設における業務効率化と介護職員の心身負担との関連性
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ④ 研究責任者： 産業生態科学研究所 人間工学 講師 谷 直道
研究課題名： DSC 医科レセプトデータを用いた腰背部痛の新規発症に関する業種横断的分析
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ⑤ 研究責任者： IR推進センター 准教授 井上 彰臣
研究課題名： 職場における心理社会的な安全風土・リスクリングが労働者の健康に及ぼす影響：前向きコホート研究
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ⑥ 研究責任者： 産業医科大学病院 脊椎脊髄センター 部長・診療教授 中村 英一郎
研究課題名： 勤労者の健康診断データを用いた運動器疾患の横断的・縦断的な疫学調査－ロコモティブシンドローム予防のための勤労者世代からの転倒リスク解析－
研究代表機関： 産業医科大学
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

- ⑦ 研究責任者： 産業生態科学研究所 作業関連疾患予防学 教授 大神 明
研究課題名： 産業保健分野における PHR の利活用実態とその普及の促進・阻害要因に関する調査研究～産業医に関わる研究～
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

(5) 変更申請（中央一括審査）

○本学共同研究機関

- ① 研究責任者： エコチル調査産業医科大学サブユニットセンター
センター長 辻 真弓
研究課題名： 子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)パイロット調査(第2期)
研究代表機関： 国立環境研究所
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。
- ② 研究責任者： エコチル調査産業医科大学サブユニットセンター
センター長 辻 真弓
研究課題名： 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）
研究代表機関： 国立環境研究所
審査要旨： 審査の結果、「承認」とする。

6 その他

- (1) 研究終了報告 8 件及び進捗状況報告 19 件について、別紙のとおり承認された。

研究終了報告

承認番号	研究責任者	所属	職名	課題名
ER24-038	山中 芳亮	整形外科学	講師	産業保健データサイエンスセンターのデータを用いたメノポハンドの罹患率・治療介入率の検討
ER23-038	落合 信寿	眼科学	助教	後ろ向き症例調査に基づく眼内レンズ脱臼の発症関連要因の検討
ER23-012	永田 昌子	両立支援科学	准教授	医療機関での治療と仕事の両立支援の取組みの実態調査と課題解決のためのツール開発
ER24-020	中谷 淳子	産業・地域看護学	教授	保健師による効果的なオンライン特定保健指導の実践内容
ER24-032	大神 明	作業環境計測制御学	教授	新たに考案された特殊健診問診票の導入に関する研究
ER23-007	藤野 善久	環境疫学	教授	更年期障害とプレゼンティーズムに関する企業疫学調査 (K調査) (厚生労働科学研究費22FB1001)
R5-002	藤野 善久	環境疫学	教授	更年期障害とプレゼンティーズムに関する企業疫学調査 (厚生労働科学研究費22FB1001)
ER23-025	森 晃爾	産業保健経営学	教授	労働安全衛生マネジメントシステム(ISO45001)の第三者審査において、労働衛生分野が適切に審査されるために必要な審査員の知識および能力の向上のための実践的研修プログラムの開発と評価

研究進捗状況報告

承認番号	研究責任者	所属	職名	課題名
ER24-064	水城 和義	小児科学	助教	子どもの入院による親の就労への影響に関する調査
ER24-065	岡田 なぎさ	基礎看護学	准教授	看護師が活き活き労働生活を送るための要因に関する質的検討
IK23-001	立石 和子	基礎看護学	教授	感染症蔓延下における訪問看護ステーション事業者間の相互協力連携体制の構築
ER23-024	立石 和子	基礎看護学	教授	医療従事者に求められているコンピテンシーの検証 ー伝統医療従事者へのインタビュー調査ー
R5-008	立石 和子	基礎看護学	教授	育児短時間勤務看護師とフルタイム勤務看護師の協働意識の現状と課題
R5-009	立石 和子	基礎看護学	教授	看護師長における部下育成行動とチームワーク力に及ぼす影響要因の検討
IK24-010	井上 ちはる	広域・発達看護学	助教	「在胎週数に応じた出生体重児出産確率を推定するモデルとアセスメントシートの開発」に関する研究
ID23-004	中村 恵美	広域・発達看護学	准教授	化学療法を継続する進行肺がん患者の療養生活を支援する看護教育プログラムの開発・評価に関する研究 ー化学療法を継続する進行肺がん患者に対するがん化学療法認定看護師による看護実践の実態ー
ID24-013	盧 溪	産業・地域看護学	教授	妊婦における携帯電話・スマートフォンの使用状態と妊娠出産状況との関連評価
R1-075	仲野 宏子	産業・地域看護学	准教授	60歳代の役割と健康に関するアンケート調査 -2020年・2022年の調査にて-

承認番号	研究責任者	所 属	職 名	課 題 名
ID24-015	石田尾 徹	作業環境計測制御学	講師	放射線業務従事者の放射線防護の最適化
ER24-061	河村 洋子	安全衛生マネジメント学	教授	離職及びワーク・エンゲイジメントに関連する認知的要因に関する探索的研究
ER23-014	河村 洋子	安全衛生マネジメント学	教授	ストレス・マインドセット変容によるメンタルヘルス向上と禁煙支援：職域保健介入研究
ER24-044	河村 洋子	安全衛生マネジメント学	教授	Metacognitive Self-Assessment Scale (M S A S) 日本語版の信頼性及び妥当性の検証
ER23-054	安藤 肇	作業関連疾患予防学	学内講師	Virtual Realityライブ配信技術の職場巡視教育への応用可能性の検討
ER24-059	比嘉 幸枝	臨床検査・輸血部	科長	HCV抗原・抗体同時検出試薬HCV Duoの基礎的性能評価と臨床的有用性の評価
R2-081	藤本 賢治	産業保健データサイエンスセンター	学内講師	産業保健情報のデータベース開発に関する研究
IK23-004	井上 彰臣	IR推進センター	准教授	職業性ストレス簡易調査票の新しい基準値についての研究
R3-020	池ノ内 篤子	認知症センター	准教授	認知症介護が就労者の精神状態に与える影響～生活・就労環境及び被介護者の状態との関連～